

平成 24 年 11 月 12 日

各 位

フィデアホールディングス株式会社
株 式 会 社 荘 内 銀 行
株 式 会 社 北 都 銀 行

平成 25 年 3 月期 第 2 四半期（平成 24 年度 中間期）決算概要について

フィデアホールディングス株式会社（本社：仙台市、社長：里村 正治、以下「フィデアHD」）は、平成 25 年 3 月期 第 2 四半期（平成 24 年度 中間期）の連結業績と株式会社荘内銀行（本店：山形県鶴岡市、頭取：國井 英夫、以下「荘内銀行」）及び株式会社北都銀行（本店：秋田市、頭取：齊藤 永吉、以下「北都銀行」）の単体業績等につきまして、下記の通りお知らせいたします。

記

1. フィデアHD

(1) 平成 25 年 3 月期 第 2 四半期（平成 24 年 4 月 1 日～平成 24 年 9 月 30 日）連結業績

経常収益は有価証券売却益の減少等により前年同期比減収。経常利益、中間純利益は与信関係費用や経費の減少等でともに増益。コア業務粗利益経費率（OHR）は前年同期比 2.33 ポイント改善。

譲渡性預金を含む預金等残高は個人預金、法人預金を中心に増加し、前年同期末比 1,076 億円（5.0%）増加の 2 兆 2,460 億円。貸出金残高は個人向け、法人向け、地方公共団体向けがいずれも増加し、前年同期末比 842 億円（5.6%）増加の 1 兆 5,630 億円。

連結自己資本比率は前年同期末比 0.12 ポイント上昇し 8.89%。連結 Tier I 比率は前年同期末比 0.19 ポイント上昇し 6.54%（いずれも速報値）。2 行合算（単体）の金融再生法開示債権比率は両行とも比率が低下したことで前年同期末比 0.31 ポイント低下し 2.64%。

				フィデアHD			
				番号	前年同期(末)	前年同期(末)比	同増減率
【連結】	損 益	経常収益	(1)	23,328 百万円	24,870 百万円	△ 1,541 百万円	△ 6.1 %
		連結粗利益	(2)	18,936 百万円	19,416 百万円	△ 480 百万円	△ 2.4 %
		経常利益	(3)	4,419 百万円	3,243 百万円	1,175 百万円	36.2 %
		中間純利益	(4)	2,865 百万円	1,894 百万円	970 百万円	51.2 %
	経 営 効 率	コア業務粗利益経費率(OHR)	(5)	76.29 %	78.62 %	△ 2.33 %	
	自己資本比率 (速 報 値)	自己資本比率	(6)	8.89 %	8.77 %	0.12 %	
		Tier I 比率	(7)	6.54 %	6.35 %	0.19 %	
	主要勘定残高 (末 残)	総資産	(8)	24,357 億円	22,749 億円	1,608 億円	7.0 %
		預金等(譲渡性預金を含む)	(9)	22,460 億円	21,384 億円	1,076 億円	5.0 %
		貸出金	(10)	15,630 億円	14,788 億円	842 億円	5.6 %
		有価証券	(11)	7,523 億円	6,854 億円	668 億円	9.7 %
【合算】	不 良 債 権	金融再生法開示債権額	(12)	42,289 百万円	44,650 百万円	△ 2,361 百万円	△ 5.2 %
		総与信に占める割合	(13)	2.64 %	2.95 %	△ 0.31 %	

(2) 平成 25 年 3 月期（平成 24 年度）連結業績予想

平成 24 年 5 月 11 日に公表いたしました平成 25 年 3 月期通期連結業績予想に変更はございません。

			通期		
			番号	前期比	同増減率
フィデアHD(連結)	経 常 収 益	(14)	47,000 百万円	△ 2,126 百万円	△ 4.3 %
	経 常 利 益	(15)	6,800 百万円	△ 723 百万円	△ 9.6 %
	当 期 純 利 益	(16)	4,100 百万円	△ 143 百万円	△ 3.3 %

※平成 25 年 3 月期の配当については、普通株式 1 株当たり 5 円の期末配当を計画（年間 5 円）

（次ページへ）

2. 荘内銀行

(1) 平成 25 年 3 月期 第 2 四半期（平成 24 年 4 月 1 日～平成 24 年 9 月 30 日）単体業績

経常収益は有価証券売却益の減少等により前年同期比減収。コア業務純益は資金利益の増加、経常利益及び中間純利益は資金利益の増加や与信関係費用の減少等でいずれも増益。

譲渡性預金を含む預金等残高は個人預金を中心に増加し、前年同期末比 899 億円（9.0%）増加の 1 兆 848 億円と引き続き大きく増加。貸出金残高は個人ローンや地方公共団体向け貸出を中心に増加し、前年同期末比 512 億円（6.6%）増加の 8,216 億円。

金融再生法開示債権額は、震災後に返済猶予等条件変更に応じた貸出金の返済が一部正常化したこと等から前年同期末比 33 億円減少。総与信に占める割合は前年同期末比 0.57 ポイント低下して 2.41%。

単体自己資本比率は貸出金と有価証券の増加等により、前年同期末比 0.92 ポイント低下して 10.72%（速報値）。

				荘内銀行			
				番号	前年同期(末)	前年同期(末)比	同増減率
【単体】	損益	経常収益	(17)	10,931 百万円	11,358 百万円	△ 427 百万円	△ 3.7 %
		業務純益	(18)	2,441 百万円	2,388 百万円	52 百万円	2.2 %
		コア業務純益*	(19)	2,290 百万円	2,123 百万円	166 百万円	7.8 %
		経常利益	(20)	1,569 百万円	1,567 百万円	1 百万円	0.1 %
		中間純利益	(21)	900 百万円	876 百万円	24 百万円	2.7 %
	不良債権	金融再生法開示債権額	(22)	20,191 百万円	23,502 百万円	△ 3,311 百万円	△ 14.0 %
		総与信に占める割合	(23)	2.41 %	2.98 %	△ 0.57 %	
		与信関係費用	(24)	129 百万円	706 百万円	△ 577 百万円	△ 81.6 %
	自己資本比率 (速報値)	自己資本比率	(25)	10.72 %	11.64 %	△ 0.92 %	
		Tier I 比率	(26)	7.62 %	7.82 %	△ 0.20 %	
	主要勘定残高 (末残)	預金等(含む譲渡性預金)	(27)	10,848 億円	9,948 億円	899 億円	9.0 %
		貸出金	(28)	8,216 億円	7,704 億円	512 億円	6.6 %
		有価証券	(29)	2,982 億円	2,503 億円	479 億円	19.1 %

*コア業務純益 = 業務純益 - 国債等債券損益(5勘定戻) + 一般貸倒引当金純繰入額

(2) 平成 25 年 3 月期（平成 24 年度）単体業績予想

荘内銀行の平成 25 年 3 月期通期単体業績は、業容拡大に伴う資金利益の増加や税制改正等に伴う繰延税金資産の取り崩しがなくなること等を要因に、当期純利益が増益となる計画。

			通期		
		番号		前期比	同増減率
莊内銀行(単体)	経常収益	(30)	22,100 百万円	△ 329 百万円	△ 1.4 %
	経常利益	(31)	3,100 百万円	△ 361 百万円	△ 10.4 %
	当期純利益	(32)	1,700 百万円	239 百万円	16.3 %

(次ページへ)

3. 北都銀行

(1) 平成 25 年 3 月期 第 2 四半期（平成 24 年 4 月 1 日～平成 24 年 9 月 30 日）単体業績

経常収益は利回りの低下による資金運用収益の減少や、有価証券の安定的な運用に努め、有価証券売却益が減少したことなどにより減収。経営統合効果による経費削減や与信関係費用が減少したが、中間純利益は減益。

譲渡性預金を含む預金等残高は、個人預金、法人預金を中心に増加し、前年同期末比 195 億円（1.6%）増加の 1 兆 1,740 億円と、業容は引き続き拡大。貸出金残高は、住宅ローンや法人向け貸出のほか、地方公共団体向け貸出の増加により、前年同期末比 392 億円（5.4%）増加の 7,537 億円。

金融再生法開示債権額は、取引先に対する丁寧な経営改善支援活動に取り組んだ結果、前年同期末比 9 億 49 百万円増加。総与信に占める割合は、総与信額の増加により、前年同期末比 0.02 ポイント低下し 2.89%。

単体自己資本比率は内部留保の積み上げ等により前年同期末比 0.67 ポイント上昇して 9.27%（速報値）。

				北都銀行			
				番号	前年同期(末)	前年同期(末)比	同増減率
【単体】	損益	経常収益	(33)	10,973 百万円	11,769 百万円	△ 795 百万円	△ 6.7 %
		業務純益	(34)	2,312 百万円	2,656 百万円	△ 343 百万円	△ 12.9 %
		コア業務純益*	(35)	1,544 百万円	1,420 百万円	123 百万円	8.6 %
		経常利益	(36)	1,646 百万円	1,924 百万円	△ 278 百万円	△ 14.4 %
		中間純利益	(37)	903 百万円	1,033 百万円	△ 129 百万円	△ 12.5 %
	不良債権	金融再生法開示債権額	(38)	22,098 百万円	21,148 百万円	949 百万円	4.4 %
		総与信に占める割合	(39)	2.89 %	2.91 %	△ 0.02 %	
		与信関係費用	(40)	232 百万円	412 百万円	△ 180 百万円	△ 43.6 %
	自己資本比率 (速報値)	自己資本比率	(41)	9.27 %	8.60 %	0.67 %	
		Tier I 比率	(42)	7.64 %	7.56 %	0.08 %	
主要勘定残高 (末残)	預金等(含む譲渡性預金)		(43)	11,740 億円	11,544 億円	195 億円	1.6 %
	貸出金		(44)	7,537 億円	7,145 億円	392 億円	5.4 %
	有価証券		(45)	4,625 億円	4,450 億円	174 億円	3.9 %

*コア業務純益 = 業務純益 - 国債等債券損益(5勘定戻) + 一般貸倒引当金純繰入額

(2) 平成 25 年 3 月期（平成 24 年度）単体業績予想

北都銀行の平成 25 年 3 月期通期単体業績は、有価証券関連収益は減少等を見込む一方、引き続き業容の拡大、預り資産販売手数料の増強、経費削減効果等により当期純利益が増益となる計画。

			通期		
		番号		前期比	同増減率
北都銀行(単体)	経 常 収 益	(46)	21,700 百万円	△ 1,868 百万円	△ 7.9 %
	経 常 利 益	(47)	2,800 百万円	△ 404 百万円	△ 12.6 %
	当 期 純 利 益	(48)	1,600 百万円	77 百万円	5.0 %

以上

【本件に関するお問い合わせ先（報道関係）】

フィデアホールディングス IRグループ 大石 TEL：018-833-4211
佐藤 TEL：023-626-9006

くわしくは、「平成 25 年 3 月期 第 2 四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）」をご参照ください。